

2012年8月27日
環境省 総合環境政策局 環境計画課

統計委員会基本計画部会第1WG第3回会合におけるご質問について(環境省からの回答)

質問事項	回答
資料3-1のNo81の気象庁と協力して同庁が作成する気候統計を活用して、気候変動に関する科学的分析や国民への普及啓発を行うということで、実施済という自己評価だと思うが、この進捗状況の中のところに、一番最後、今後も引き続き所要の対応方策の余地について検討予定と書いているが、特に残されている課題、今後対応を考えていかなければいけない課題について、考えられていることがあれば、教えて頂きたい。	2009年10月の「温暖化の観測・予測及び影響評価統合レポート」公表以降、さらに蓄積された統計や科学的知見を踏まえて、同レポートと普及啓発を目的とした概要パンフレットを改訂する予定。今回で2回目となる改訂では、気象庁の気候統計に加えて、農業・水文・健康等、気候変動の影響が現れやすい分野についての統計資料についても調査を実施し、より温暖化影響の分析・評価に重きを置いた内容を検討する予定。